



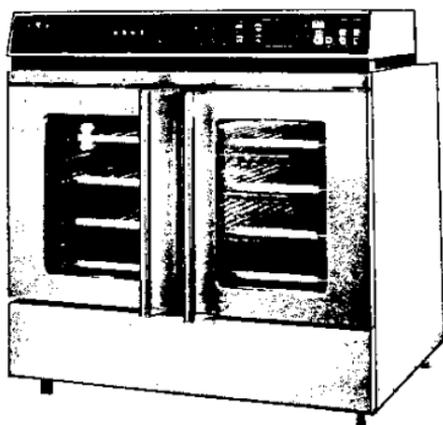
大阪ガス

ガスマイコンコンベック (営業用大型)

取扱説明書

21-504型

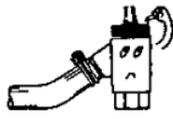
保証書付



ガス器具をお使いになる時のご注意



ガスゴム管も
ときどき点検
よいゴム管を
カッチリと



ガス器具を
お使いになった
あとは必ず
もとコックも
閉める習慣を



毎日使う
ガスコンロの
バーナーなど器具も
ときどきお手入れを



ガス器具は
ガスの種類にあった
正しいものを

- ご使用前に必ずこの説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
なお、ご不明な点があればお買い求めの販売店にお問い合わせください。

ごあいさつ

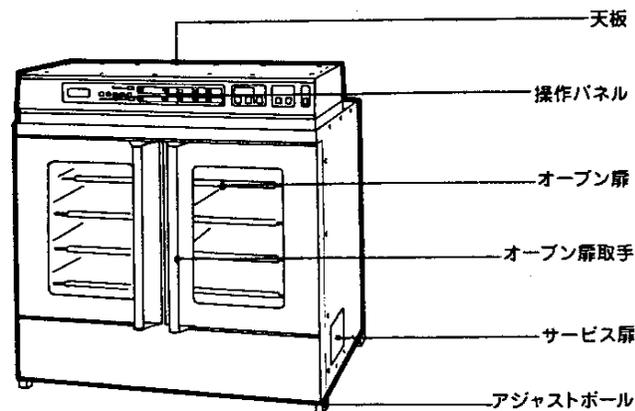
このたびは、大阪ガスのマイコンコンベック
〈営業用大型〉をお求めいただき、ありがとう
ございました。

別添の保証書とともに、この「取扱説明書」を
大切に保管してください。

も く じ

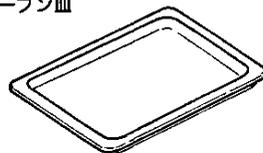
●各部の名称	1
●特に注意していただきたいこと	4
●ご使用法	6
●ご使用上の注意	13
●日常の点検とお手入れ	14
●安全装置が作動したときの処置方法	16
●故障・異常の見分け方と処置方法	17
●長期間使用しない場合	18
●アフターサービスのお申し込み	18
●特 長	19
●仕 様	19

各部の名称



●付属品

オープン皿



8枚

網



4枚

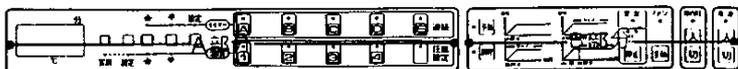
オープン皿とって



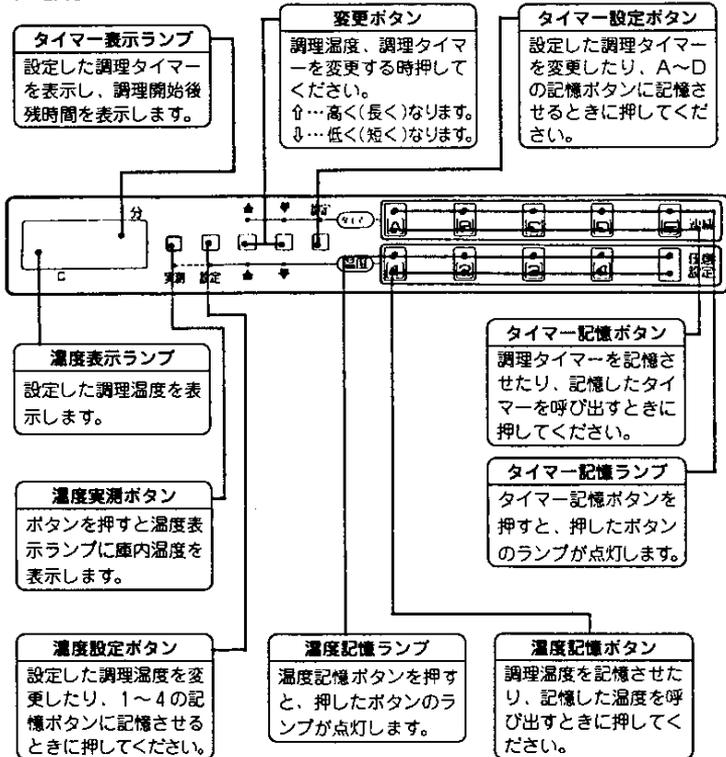
1個

各部の名称②

■操作パネル

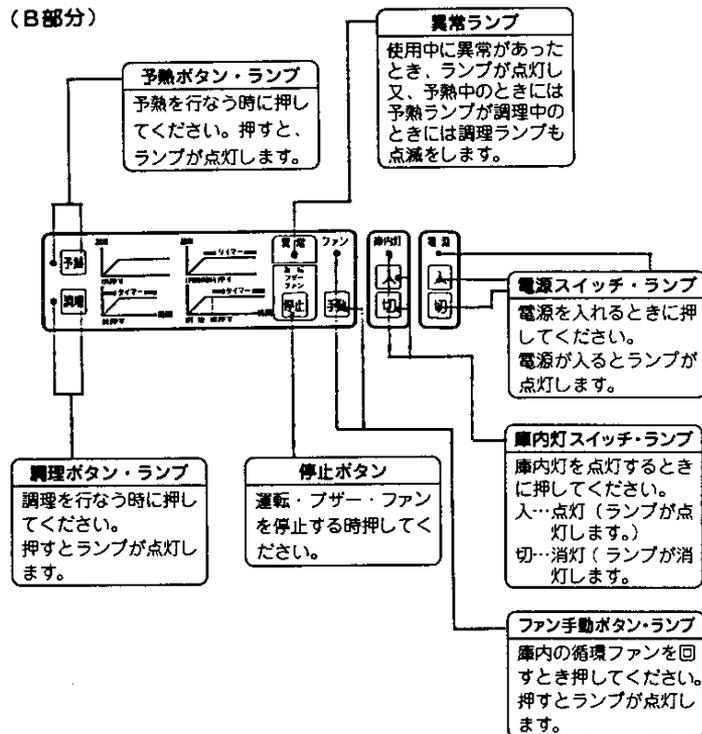


(A部分)



各部の名称③

(B部分)



特に注意していただきたいこと

安全に正しくお使いいただくために、この項は必ずお読みください。

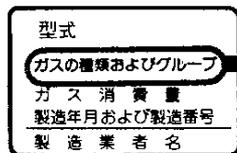
使用ガス・使用電源についてのご注意

使用ガスについて

- ガスの種類を確かめてください。

ガス器具本体下部面にはってある銘板(ラベル)に表示のガスの種類と、お宅のガスが一致しているかをまず確かめてください。

銘板



- 都市ガス用 6C
- 都市ガス用 6A
- 都市ガス用 13A
- LPGガス用

- ガスには「都市ガス13A」「都市ガス6C」「都市ガス6A」「プロパンガス」などの種類があります。ガス器具を安全にお使いいただくためには、器具とガスの種類が一致していなければなりません。ガス器具には、その器具にあうガスの種類を銘板に表示してありますので、表示してあるガス(ガスグループ)以外のガスでは使用しないでください。

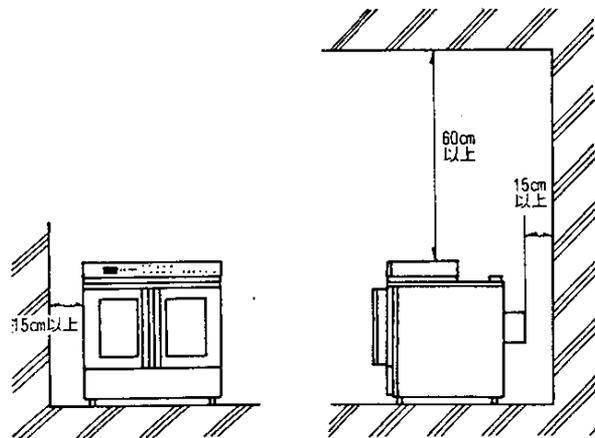
使用電源について

- 器体(銘板)に表示してある電源(電圧・周波数)以外の電源では使用しないでください。

特に注意していただきたいこと②

設置場所について

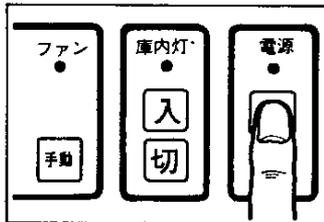
- 専用台、もしくは丈夫な台の上に置いてください。台の高さは60cm程度が適当です。
- 器体の設置はアジャストボールで水平になるよう調節して据え付けてください。
- 十分換気のできる場所または、排気フードを取り付けて使用してください。
- ガスの元せんは、できるだけ器体の近くに取り付けてください。
- 器体の上面は、電子部品が組込まれていますので、絶対に水をかけないでください。
- 周囲に可燃物(木製の壁、たななど)のある場合
 - 本体の上後面に排気口がありますので、天井から60cm以上離してください。
 - 本体側面と後面などから15cm以上離してください。
 - 可燃性の壁にステンレス板・石綿スレート板等をはり付けて、ご使用になる場合でも同様に離してお使いください。
 - ただし、壁などが、コンクリート、レンガ等の不燃材料の場合はこの限りではありません。
 - 地域によって火災予防条例に規制されている場合があります。その場合は条例に準じて使用場所をきめてください。



ご使用法

1. 準備

- ① ガスの元せいを開けてください。
- ② 電源プラグを、AC100Vコンセントに差し込んでください。
- ③ 電源スイッチの「入」を押してください。この時、電源ランプ・タイマーランプ・温度ランプが点灯します。
- ④ 調理タイマー、調理温度をセットしてください。



調理タイマー・調理温度のセット方法

タイマー記憶ボタン・温度記憶ボタンにあらかじめ表①のタイマーおよび温度を記憶させてありますので、ご使用の調理タイマー・調理温度の記憶ボタンを押してセットしてください。(押したボタンのランプが点灯します。)

タイマー記憶ボタン

A	10分
B	12分
C	15分
D	20分
E	連続 □□を表示します。

温度記憶ボタン

1	180℃
2	230℃
3	280℃
4	320℃

表①

表①のタイマー・温度以外で使用する時は次の要領で変更してください。

あらかじめ記憶されているタイマーの変更

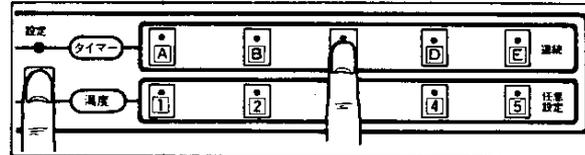
タイマー設定ボタンを押しながら↑↓どちらかの変更ボタンを押して、タイマーを変更してください。

- ↑……………調理時間が長くなります。 1回押せば1分、押しつづければ連続して変わります。1分～99分まで1分単位で変更できます。
- ↓……………調理時間が短くなります。

ご使用法②

お客様が変更した時間の記憶

タイマー設定ボタンを押しながら①・②・③・④のいずれかのタイマー記憶ボタンを押してください。ボタンのランプが点灯し、お客様が変更した時間が記憶され、前の時間は消えてしまいます。



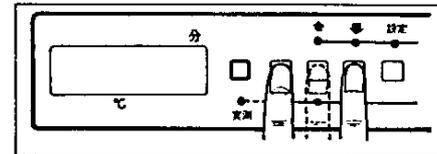
あらかじめ記憶されている温度の変更

温度設定ボタンを押しながら↑↓どちらかの変更ボタンを押して温度を変更してください。

- ↑……………調理温度が高くなります。
- ↓……………調理温度が低くなります。

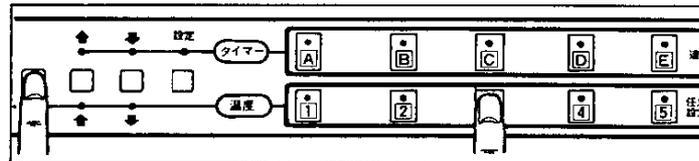
1回押せば5℃、押しつづければ連続して変わります。
50℃～320℃まで5℃単位で変更できます。

変更ボタンを押した時、任意ランプが点灯します。



お客様が変更した温度の記憶

温度設定ボタンを押しながら①・②・③・④のいずれかの温度記憶ボタンを押してください。ボタンのランプが点灯し、お客様が変更した温度が記憶され、前の温度は消えてしまいます。

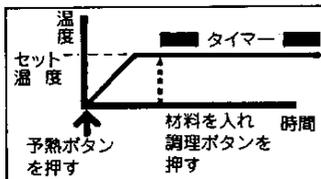


ご使用方法③

2. 調理方法

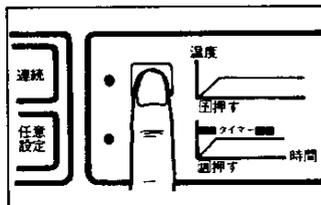
調理方法1

(1)調理温度、調理タイマーをセットしてください。



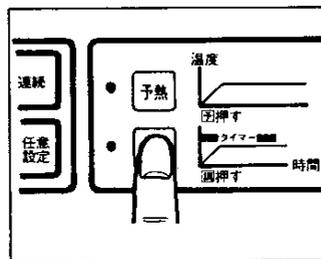
(2)扉が完全に開いていることを確認し、予熱ボタンを押してください。(予熱ランプ・点灯)

(予熱が終了すると、セットした温度ボタンのランプが点滅し、ブザーが約5秒間鳴り、庫内温度を設定温度に保ちます。)



(3)予熱終了後、調理材料を入れ、調理ボタンを押してください。

- ・扉を開けると、バーナー・ファンは止まります。
- ・調理ランプが点灯します。
- ・同時に予熱ランプが消えます。
- ・調理ボタンを押すと、調理タイマーがスタートし、タイマーランプが点滅をはじめます。
- ・タイマー表示ランプは残りの時間を表示していきます。



※調理ボタンを押した後、扉を開けますと、バーナー・ファン・調理タイマーが止まりますが、扉を閉めますと再び動きだします。

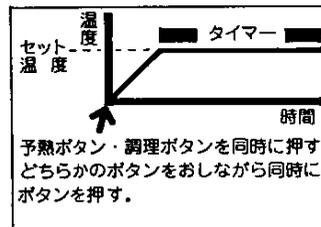
(4)調理時間が終わりますと、終了ブザーがなりますので、扉を開け料理をとりだします。

- ・終了ブザーは、停止ボタンを押すか、扉を開けると止まります。
- ・同時に調理ランプが消え、タイマー表示ランプがタイマー記憶ボタンの記憶時間にもどります。

ご使用方法④

調理方法2

①調理温度・調理タイマーをセットしてください。



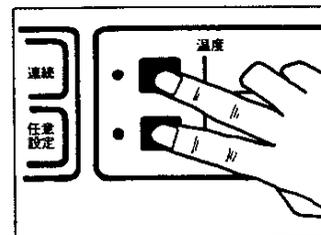
(2)材料を入れ、扉を完全に開け、予熱ボタン・調理ボタンを同時に押してください。

- ・予熱ランプ・調理ランプが点灯します。

(3)セット温度になると予熱ランプが消え、タイマーランプが点滅し、調理タイマーがスタートします。

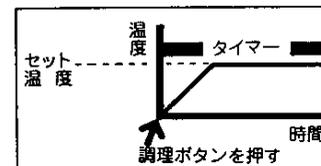
(4)調理時間が終わりますと、終了ブザーがなりますので扉を開け、料理をとりだします。

- ・終了ブザーは、停止ボタンを押すか扉を開けると止まります。
- ・同時に調理ランプが消え、タイマー表示ランプがタイマー記憶ボタンの記憶時間にもどります。



調理方法3

(1)調理温度・調理タイマーをセットしてください。

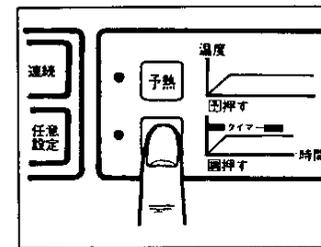


(2)材料を入れ、扉を完全に開け、調理ボタンを押してください。

- ・調理ランプが点灯します。
- ・タイマーランプが点滅し、調理タイマーがスタートします。

(3)調理時間が終わりますと終了ブザーがなりますので、扉を開け、料理をとりだします。

- ・終了ブザーは、停止ボタンを押すか扉を開けると止まります。
- ・同時に調理ランプが消え、タイマー表示ランプがタイマー記憶ボタンの記憶時間にもどります。



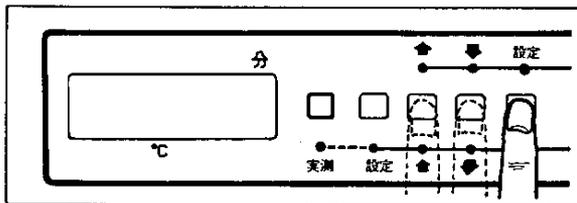
3. 各部のご使用法

連続使用の場合

- 99分以上の調理タイマーを使用する場合、タイマー記憶ボタンの「連続ボタン」を押してください。
- タイマー表示ランプが「C0」の表示になります。
- 連続使用を停止する場合「停止ボタン」を押してください。

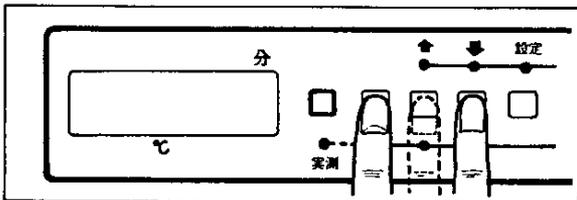
調理途中で調理タイマーを変える場合

- タイマー設定ボタンを押しながら↑・↓ボタンを押して変更してください。
 - 連続使用の場合↓ボタンを押すと、99分～0分に変更できます。↑ボタンは使えません。
- (調理終了後は変更したタイマー時間にもどりません。)



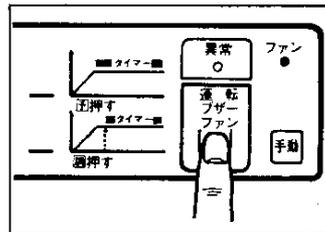
調理途中で調理温度を変える場合

- 温度設定ボタンを押しながら↑・↓のボタンを押して変更してください。
- (温度記憶ボタンのランプが、任意設定ランプに移ります。)



調理を途中で停止する場合

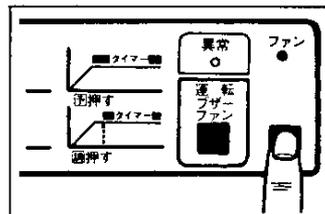
- 停止ボタンを押すとバーナーの燃焼が止まり、ファンと調理タイマーも止まります。再作動する時は調理ボタンを押してください。
- 調理タイマーも再び動きだします。



※停止ボタンを押して調理を途中で停止した場合、調理タイマーは残時間になっています。この時タイマー記憶ボタンを押すと、タイマー記憶ボタンの記憶時間にもどります。

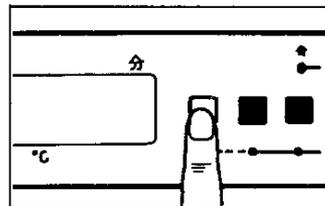
ファン手動ボタンの使い方(調理、予熱の途中ではできません)

- ファン手動ボタンを押すと、ファンランプが点灯し、ファンが回転し、停止ボタンを押すとファンランプが消え、ファンが止まります。(ただし、扉を開けた状態でしか作動しません。)
- 高温調理からすぐに低温調理を行うときや、調理終了後、庫内の冷却を早く行うときにご使用ください。



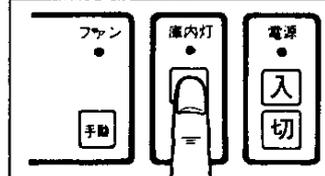
庫内温度実測ボタンの使い方

- 実測ボタンを押すと、温度表示ランプが庫内温度を表示し、実測ボタンははなすと元の設定温度にもどります。



庫内灯ボタンの使い方

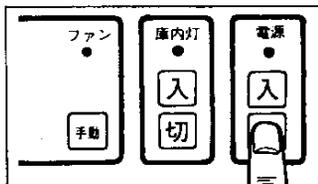
- (庫内灯は3ヶついています)
- 「入」ボタンを押すと庫内灯が点灯し、庫内灯ランプが点灯します。
- 「切」ボタンを押すと庫内灯が消え、庫内灯ランプが消えます。



ご使用方法①

4. 使い終わったあとに(長時間使用しない場合)

- 電源スイッチの「切」を押してください。
- 電源ランプ・タイマー表示ランプ・温度表示ランプが消えます。
- ガス元せんを開けてください。



図調理途中で電源スイッチの「切」を押し、調理を停止した場合、再使用時、調理温度、調理タイマーは停止した時の状態にもどりますので、お使いになる調理温度、調理タイマーにセットしてください。

図電源コンセントを長時間抜いておくと、お客様が記憶させたタイマー時間、調理温度が消えてしまい、工場出荷時のタイマー時間、調理温度(P-6の表①参照)にもどってしまいますので、電源コンセントはぬかないでください。

5. 停電後の使用方法

- 停電時は使用できません。
- 通電後は6ページ～12ページのご使用方法に従って操作してください。

図停電が長時間続きますと、お客様が記憶させたタイマー時間・調理温度が消えてしまい工場出荷時のタイマー時間、調理温度(P-6の表①参照)にもどってしまいますので、ご使用になる前、必ず確認してください。

6. 異常ランプ点灯時の処置方法

- 使用中に火が消えたり、点火しなかったりした時、異常ランプが点灯し、ブザーがなります。このような時には、停止ボタンを押して調理をいったん停止し再度、操作を行なってください。
- 操作をくりかえしても、異常ランプが点灯し、ブザーが鳴る場合は、17ページの「故障・異常の見分け方と処置方法」をご参照のうえ、点検をしてください。
- 異常を発見したときや、処置できないときは、お買い求めの販売店または、もよりの大阪ガスサービスショップもしくは大阪ガス支社・サービスステーションにご連絡ください。

ご使用上のご注意

- はじめてご使用になるときは、必ず一度空焚きしてください。(調理温度320℃、調理タイマー20分にセットします。)
- 必ず扉を完全に閉じて操作してください。(扉が開まっていないと、予熱ボタン・調理ボタンを押しても作動しませんのでご注意ください。)
- ご使用中や、ご使用直後にとびらがガラスに水がかかると割れることがありますのでご注意ください。
- 料理の出し入れは必ずオープン皿として、または布ホルダーをご使用ください。ぬれふきんを使うと蒸気が出てやけどをすることがありますので、布ホルダーを使うときは必ず乾いたものを使ってください。
- 調理中あまり扉を開けないようにしてください。扉を開けると、オープン庫内の温度が急激に下がり、せっかくのお料理をだいなしにする場合があります。
- 調理する品物により、こげ目がばらつくような場合は、途中1～2回オープン皿を差しかえてください。
- 庫内に飛び散った脂は常に取り除いてください。鳥・焼肉など脂の多く出る料理を連続して調理する場合は、脂が燃え、火災につながる場合がありますので、庫内の脂を常に取り除くようにしてください。
- 器具の上には物を置かないようにしてください。特に排気口をふきん、その他でふさぐことは絶対にお避けてください。

日常の点検とお手入れ

点検・お手入れの際のご注意

点検、手入れの前には必ずガス元せんを閉じ、器具が十分冷えてから行ってください。

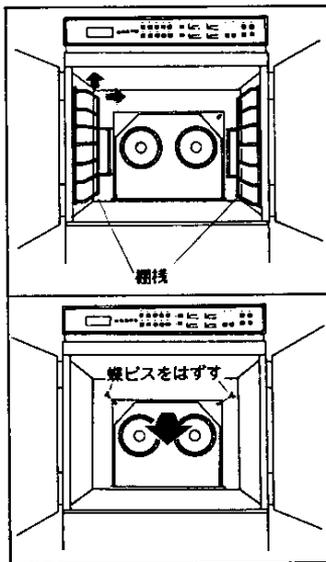
点 検

- 器具および配管よりガス漏れがないか点検してください。（ガス漏れは、配管接続部に石けん水などを付けて調べてください。）
- 器具の近くに、紙・プラスチック・油類などの燃えやすいものが置いていないか点検してください。

お手入れ

棚板・分布板

棚板を少し上にもちあげながらはずし、分布板を取りつけてある2本の蝶ビスをはずして、少し上に持ち上げながらはずしてください。
はずしてから中性洗剤でよくお手入れしてください。

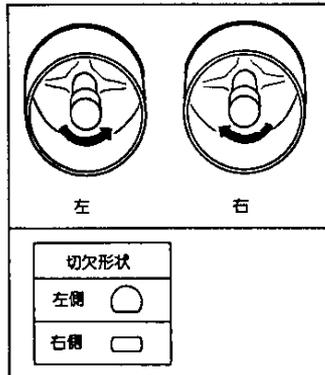


日常の点検とお手入れ②

ファン

ファンを手で押えながら締付キャップをはずしてください。（右側のファンは時計方向、左側のファンは反時計方向に回してください。）

次にファンを手前に引けば取り出せます。中性洗剤等でお手入れしてください。



※・ファンを変形させないでください。

- ・組立てのときはシャフトの切り欠きとファンシャフト穴の切り欠きを合わせてからファンを押し込んでください。
- ・締付キャップの左右もまちがえないように。

オープン扉のガラス部分

- 中性洗剤かオープンクリーナー等でお手入れしてください。
ワイヤーたわしやみがき粉などがガラスに傷の付くものは使用しないでください。
- 外板・内室はステンレス製ですので中性洗剤またはオープンクリーナーで汚れを拭きとるようにしてください。

オープン皿の取扱いについて

オープン皿は、アルミ材にフッ素樹脂加工が施してありますので取扱いは次の点に注意してください。

汚れを落とす場合は、スポンジがフキンなどの柔らかいものを使い、洗剤溶液で洗ってください。みがき粉やかたいタワシ、角のある金属性のヘラなどは使用しないでください。

汚れが付いたまま放置されますとフッ素樹脂がはがれることがあります。また、フッ素樹脂は永久ではありません。

汚れが落ちにくい場合は、オープン皿にお湯を入れ、市販の木ベラや竹ベラで付着物をこすり落としてください。

電流ヒューズの取替

- 電流ヒューズが切れた場合、本体天板をはずし、本体基板のヒューズホルダーの電流ヒューズを取替えてください。
予備ヒューズは3ヶ(10A 2ヶ・1A 1ヶ)は、保証書の袋に同封してあります。

安全装置が作動したときの処置方法

処置について

ご使用中に自動的に運転が止まって、異常ランプが点灯し、停止ブザーが鳴ったときは、次の方法並びに17ページの「故障・異常の見分け方と処置方法」により処置してください。

バーナ安全装置

バーナーの炎が消えたときに、バーナーのガス通路を閉じ、生ガスの流出による事故を防止する装置です。

※バーナーの炎が消えたときは、ガス元せん、電源プラグを確認し6ページの操作方法にて再点火してください。

異常ランプ・停止ブザー

バーナー安全装置が作動すると同時に異常ランプが点灯し、停止ブザーが鳴り異常を知らせます。

過熱防止装置

ご使用中、器具に異常が生じ、器具内の温度が異常に高くなったとき、過熱防止用温度スイッチが働きガス通路を閉じて、バーナーの炎が消えます。

電流ヒューズ

ご使用中、なんらかの原因で過電流が流れ、電流ヒューズが切れたときは、運転が止まったままになります。

ヒューズが切れたままにしておくとお客様が記憶させたタイマー時間、調理温度が消えてしまい、工場出荷時のタイマー時間、調理温度（P-6の表1参照）にもどってしまいますのですみやかに取替えてください。

故障・異常の見分け方と処置方法

ご使用中にふだんと違った状態になったときや、不都合が生じたときはそのままお使いにならず、直ちにご使用を中止して、十分な点検をお願いします。

現象	原因										処置方法	参照ページ		
	電源ランプが点灯し、停止ブザーが鳴らない	異常ランプが点灯し、停止ブザーが鳴る	点火しない・点火しにくい	異常な音をたてて燃える	途中消火する	庫内灯が点火しない	温度が上がらない	ファンが回らない	ファンから異常音が出る	うまく調理できない			赤火で燃える	
停電している・停電した	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	過電を待つ	12	
電源プラグがぬけている	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	電源プラグをコンセントにしっかり差し込む	6	
ヒューズが切れている	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	ヒューズを交換する	15	
ガス元せんの開け忘れ		○	○									ガス元せんを全開にする	6	
ガス元せん開き不十分		○	○		○		○				○		6	
排気口がふさがっている		○	○		○						○	障害物を除去する	13	
タイマーが「00」になっている			○						○			タイマーをセットする	6	
バーナー安全装置が作動		○	○		○				○			点検依頼	-	
過熱防止装置が作動		○	○		○				○			〃	-	
点火装置の故障		○	○		○							〃	-	
庫内灯のフィラメント切れ							○					〃	-	
分布板が正確にはまっていない		○		○	○			○	○	○	○	分布板を正確にはめる	14	
ファン締付キャップがゆるんでいる										○		締付キャップを締直す	15	
バーナー炎口づまり											○	○	点検依頼	-
ノズルづまり					○	○		○				〃	-	
ファンモーターの故障								○	○		○	〃	-	

処置や原因がわからないときは、ただちにお買い求めの販売店、または大阪ガス支社へご連絡ください。

長時間使用しない場合

- 各部のよごれを取り除き、ほこりなどの異物が入らないようにビニールをかけて保管してください。
 - ガスの元せんをしめてください。
 - 電源プラグをぬいてください。
- (再使用时、6ページ～12ページのご使用方法に従って操作してください。)

アフターサービスのお申し込み

サービスのお申し込み

- 17ページの「故障、異常の見分け方と処置方法」の項をもう一度ご確認ください。
 - 確認のうえ、それでも不具合な場合、あるいはご不明な場合はご自分で修理なさらないで買い上げの店またはもよりの大阪ガスサービスショップ、もしくは大阪ガス支社、サービスステーションにご連絡ください。なお、ご連絡いただくときは、次のことをお知らせください。
 - ①品名…ガスマイコンコンベック〈営業用大型〉
 - ②品番…前板左下側に貼付してあります。例 **(4)21-504(U)**
 - ③現象…(できるだけ詳しく)
 - ④道順…(できるだけ詳しく)
- 大阪ガス株式会社**

転居される場合

- ガスには都市ガス14種類およびLPガスの区分があります。ガスの種類が異なる地域へ転居される場合には、部品の交換や調整が必要となりますので、転居先のガスの種類を確認の上、大阪ガスサービスショップまたは大阪ガス支社にご相談ください。この場合、調整・改造に要する費用は保証期間内でも有料となります。

保証書について

- この器具には保証書がついていていま。このガスマイコンコンベック〈営業用大型〉は保証書に記載のように器具の故障について修理いたします。詳しくは保証書をごらんください。保証書を紛失されますと、無料修理期間であっても修理費をいただくことがありますので、この取扱説明書とともに大切に保管してください。

特 長

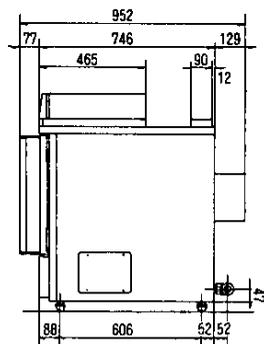
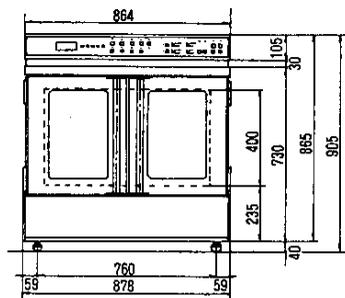
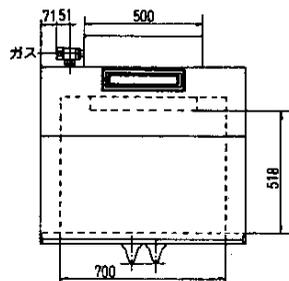
- 一度に大量調理ができます。レストラン、集団給食、仕出しなどの大量調理に最適です。
- 耐久性にすぐれ、衛生的です。本体はオールステンレス製ですので、耐久性にすぐれ大変衛生的です。
- 厨房における省力化がはかれます。4ビットマイコンを搭載し、時間・温度のセットが容易にでき、スタートもワンタッチで可能です。
- 安全性にすぐれています。バーナー安全装置・過熱防止装置・ドアスイッチなどの安全機構を取り付けて二重に安全を守る設計になっています。又、不着火時及び失火時はランプとブザーで異常をお知らせします。

仕 様

コード番号		21-504	
外形寸法	高さ(mm)	905	
	巾(mm)	864	
	奥行(mm)	952	
庫内寸法	高さ(mm)	400	
	巾(mm)	780	
	奥行(mm)	518	
オープン皿寸法(mm)		410×262×24	
重量(kg)		140	
接続	ガス	20A(3 ϕ P)	
	電源	AC 100V	
標準ガス消費量	6C	21,000	
	13A	21,000	
消費電力(W)		360	
温度調節範囲(°C)		50~320	
タイマー(分)		1~99 連続	
点火方式		スパーク点火方式	
付属品		オープン皿	8枚
		糊網	4枚
		オープン皿とって	1個

仕様②

■寸法図



おねがい

ガスくさいときは、お部屋の元せんを閉め、窓を全開してから（火気に注意して）大阪ガス支社・サービスステーションにご連絡ください。